

## 地域で暮らす医療的ケア児を支援する 看護師を増やそう！

急速に進む少子化、地域包括ケアシステムの構築など、社会の動向に対して、医療施設、自宅、学校、通所・短期入所施設、児童福祉施設等、どの場でもこどもの命を守り、成長発達促進に向けてこどもの生活過程を整え、家族の力を引き出すという小児看護の考え方が基本的に必要です。日本小児看護学会では、地域の場でこどもと家族を支援することができる人材養成研修を、30周年記念事業として開始する予定です。その第一弾として、今回の研修を下記のように企画しました。

**対象：**学会員、および一般参加の看護師、保健師等 60～80名程度／1回

**日時：**① **関西（神戸）**：2019年1月12日（土）10:00～16:00

ユニバープラザ2Fユニティ（神戸市学園都市）

② **関東（東京）**：2019年2月9日（土）10:00～16:00

ワイム貸会議室四谷3丁目

**参加費：**会員 無料、非会員 3000円(税込み)

### プログラム

#### 1. 社会・医療の動向と小児看護の役割

名古屋大学医学部保健学科 奈良間美保

#### 2. 在宅移行支援

兵庫県立大学看護学部 河俣あゆみ

#### 3. 学校看護

兵庫県立大学看護学部 勝田仁美

#### 4. 訪問看護

株式会社 スペースなる 梶原厚子

#### 5. 多職種連携

大阪発達総合療育センター 南大阪小児リハビリテーション  
病院 近藤正子

#### 6. グループワーク

**今こそ、自身の場から地域へと、知識を広げ、つなげよう！**

**【申し込み】締切り：**関西：2018年12月25日 関東：2019年1月28日

下記をご記入の上、メールでお申し込みください。

①所属部署 ②氏名 ③小児看護経験年数 ④会員（日本小児看護学会会員No.）/非会員

⑤連絡の取れるメールアドレス ⑥参加希望会場（関西 or 関東）

**【注意事項】**\*申し込み後、受付番号をお知らせします。メール着信の拒否や制限をされている方は、申込先メールからメールが着信できるように設定をお願いします。

<申込先>E-mail: jschn@cnas.u-hyogo.ac.jp

（事務局：兵庫県立大学 河俣あゆみ）

一般社団法人日本小児看護学会 担当

総務委員会 委員長 奈良間美保

小児看護政策委員会 委員長 及川郁子

教育委員会 委員長 勝田仁美

診療報酬検討委員会 委員長 添田啓子

## ①関西会場

### 大学共同利用施設 UNITY (ユニティ)

兵庫県 神戸市西区 学園西町1丁目 1-1 ユニバープラザ2F  
神戸市営地下鉄の学園都市駅改札口を外に出て右に行き、高架橋の上に出ますので通りすぎて、右の建物です。1階にコンビニがありますので、その先に自動ドアの入り口があります。その2階が会場です。



電車でのアクセス最寄駅：  
神戸市営地下鉄 西神・山手線 学園都市駅改札を出て右折、徒歩1分  
(駅の南隣のビル)

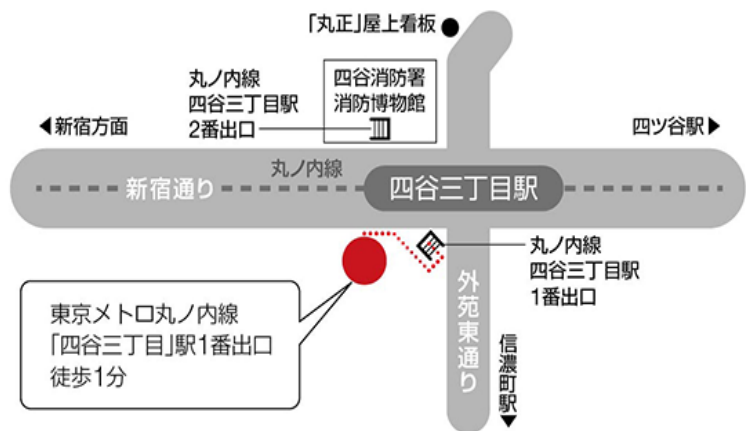
## ②関東会場

### ワйм貸会議室四谷三丁目

東京都新宿区四谷3-12 丸正総本店ビル6F

東京メトロ丸の内線「四谷三丁目」下車1番出口徒歩1分

<http://waimgroup.co.jp/space/yotsuya/access.html>



丸ノ内線で新宿から4分 銀座から10分